

1 1月24日（金） 6限 1年次 進路講演会

「変化の時代を生き抜くチカラ～高校で身につけておきたいこと～」の演題で株式会社V3代表取締役 就活モチベーター 中川コーイチ氏の講演を聴きました。そもそも、何で「V3」何ですか？中川氏曰く「仮面ライダーV3から命名しました。仮面ライダーといえば変身、みんなの変身をサポートしたくてこの事業をはじめました」とのこと。人はそんなに簡単に変われるものなのではないでしょうか、以下は講演の要旨です。今、置かれている場所で全力を尽くしましょう。後で振り返るとそこに轍ができています。先に未来を決めてそこから現在を考えましょう。意識を変えると、見えてくるものが変わります。そうすると生き方が変わってきます。具体と抽象の対話です。自分がやったことは決して無駄にはなりません。中川氏の体験から、自分はミュージシャンになりたかった。でも、今はしがない営業職。毎日腐っていました。でも、ある上司からのアドバイスで目から鱗が落ちました。「儲ける」と言う字を分解すると、「信+者」になる。営業職は物を売るのではなく、ファン（信者）を作ることであり、ミュージシャンに通じるのだと。これを契機に中川氏の営業成績は上昇の一途をたどることになりました。人生最終目標は本来念じたものとは違っても、どこかで平^{ひょうそく}仄が合うようにできているものです。

今、高校生に望むこと。これからの時代に必要な能力は、コミュニケーション力です。では、最高のコミュニケーション力とは何でしょうか。それは他者にイエスと言わせる力です。説得力、つまりプレゼンテーション能力ということになります。思えば、進学、就職、結婚（？）人生はプレゼンテーションの連続です。作文力とトーク力を身に付けましょう。その基礎になるのは知識です。でも、みなさん、高校生活では自然とこの力が身につくようにできているのです。国語、数学、理科、地歴公民、芸術・・・、語彙や合理的思考力、知識、情操がカリキュラムとして配列されているのです。どうか皆さん、日々の学校生活を疎かにせず、取り組んでください。そして、願いは言語化しましょう。書くことによってモヤモヤがすっきりします。頑張ってください。

中川氏の緩急自在のスピーディーな展開と話法に魅了されつつ、約50分の講演が終了しました。実は、中川氏の講演自体が最良プレゼンのお手本でもあったことを後で気づいた次第です。

